

## 第 88 回女川原子力発電所環境保全監視協議会会議録

開催日時：平成 14 年 11 月 14 日午後 1 時 30 分から

開催場所：パレス宮城野 2 階 錦萩の間

出席委員数：27 名

会議内容

### 1 開会

司会： ただ今から、第 88 回女川原子力発電所環境保全監視協議会を開催いたします。会議に先立ちまして、本会議には委員数 37 名のところ、27 名の御出席を頂いておりますので、本会は有効に成立しておりますことを御報告致します。

始めに、会長の柿崎副知事からあいさつを申し上げます。

### 2 あいさつ

(柿崎副知事あいさつ)

司会： それでは、会長に議長をお願いし議事に入らせていただきます。

### 3 議事 議長：柿崎副知事

議長： それでは、どうぞよろしくお願ひいたします。さっそく議事に入らせていただきます。確認事項の「イ」平成 14 年度第 2 四半期の「環境放射能調査結果」について説明願ひます。

#### (1) 確認事項

イ 女川原子力発電所環境放射能調査結果（平成 14 年度第 2 四半期報告）について

(事務局から平成 14 年度第 2 四半期の環境放射能調査結果について説明)

議長： ありがとうございます。これまでの説明につきまして御質問、御意見がございましたらよろしくお願ひいたします。

(質疑なし)

議長： なければ次に移りたいと思います。「ロ」の平成 14 年度第 2 四半期の「温排水調査結果」について説明願ひます。

ロ 女川原子力発電所温排水調査結果（平成 14 年度第 2 四半期報告）について

(事務局から平成 14 年度第 2 四半期の温排水調査結果について説明)

議長： ありがとうございます。それでは、ただ今の説明につきまして御質問なり、御意見がございましたらよろしくお願ひいたします。

(質疑なし)

議長： なければ次に移りたいと思います。「ハ」の平成 13 年度の「温排水調査結果」について説明願ひます。

ハ 女川原子力発電所温排水調査結果（平成 13 年度）について

(事務局から平成 13 年度の温排水調査結果について説明)

議長： ありがとうございます。これまでの説明につきまして御質問、御意見がございましたらよろしくお願ひいたします。

議長： 議長から聞きたいのですが、底質測定結果で重金属のカドミウムが出ています。これは基準から見て心配ない濃度でしょうか。

事務局： 底質に関する基準はありませんが、土砂を埋め立てに用いる場合には、溶出基準として、カドミウム土壤汚染含有の参考値で 9mg / kg 乾泥であり、今回検出された値はこの基準値よりも低いと言えます。

今野委員： 検出された原因は何でしょうか。

事務局： 原因は不明ですが、今回検出された場所は前回検出されていません。

今野委員： 重金属が出ること自体は問題ではないのですか。

議長： 参考基準値よりも相当小さいので心配はないとしてよろしいのではないのでしょうか。

今野委員： 最多出現流向の意味について説明してください。

事務局： 15日間以上海水の流れを観測しまして、その中で最も出現頻度の高い流れの方向を示したものです。

安住委員： 水温較差で、例えば10月は2号機、3号機がフル稼働して高くなったとの説明ですが、1号機、2号機に加え3号機が運転を開始した状況で、2、3号機は浮上点が同じですので、今後水温較差は、これまでより大きくなると考えてよいのでしょうか。過去の範囲は3号機稼働前のデータですので、当然そのように推測されますが。

事務局： そのようになると考えられます。

議長： その他、何かございませんでしょうか。それでは、ないようでございますので、平成14年の7月から9月までの環境放射能と温排水調査結果、及び平成13年度の温排水調査結果につきましては、本日の協議会で御了承を頂いたものといたしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

議長： それでは、これをもって御了承を頂いたものといたします。

次に、報告事項に移ります。報告事項の「イ」女川原子力発電所における自主点検作業の適切性確保に関する調査、「ロ」女川原子力発電所1号機原子炉再循環配管の傷の兆候、及び「ハ」女川原子力発電所1号機シュラウドの点検状況について、一括説明願います。

## (2) 報告事項

### イ 女川原子力発電所における自主点検作業の適切性確保に関する調査について

#### ロ 女川原子力発電所1号機原子炉再循環配管の傷の兆候について

#### ハ 女川原子力発電所1号機シュラウドの点検状況について

(東北電力(株)から、自主点検の適切性調査、再循環配管傷の兆候、シュラウド点検状況について説明)

議長： ありがとうございます。何か御質問がございましたら、よろしくお願ひいたします。

(質疑なし)

議長： 他になければ、報告事項の「ニ」定格熱出力運転の女川原子力発電所への導入について、説明願います

### ニ 定格熱出力運転の女川原子力発電所への導入について

(東北電力(株)から定格熱出力運転について説明)

議長： ありがとうございます。何か御質問がございましたら、よろしくお願ひいたします。

安住委員： 熱出力一定運転をしますと、例えば2号機の公称82万5千kWの出力は変わってくるということですか。

事務局： 詳しい数値は今わかりませんが、冬場などは当然出力が上がってきます。

議長： 他になければ、報告事項の「ホ」女川原子力発電所定期検査・自主点検に係る情報公開について、説明願います。

### ホ 女川原子力発電所定期検査・自主点検に係る情報公開について

(事務局から情報公開について説明)

議長： ありがとうございます。何か御質問がございましたら、よろしくお願ひいたします。

今野委員： 国の方では通報者保護制度がありますが、今回の情報公開ではその議論は行ったのでしょうか、また将来取り入れる計画などありますか。

事務局： 国の通報者保護制度は、東京電力の事件で通報者の名前を出したことで問題となりました。これを教訓に、国は通報があった場合、第三者機関でこれを受け、学識経験者、弁護士等も含めて検討し、経済産業省に指示をするという体制に変えています。今回の県での情報公開は、定期検査などでトラブルに該当しない事象を対象として、方法、内容を定めたものですので、通報者保護までの議論は行っていません。

議長： 他になければ報告事項を終了いたします。次に、事務局の方から何かありますか。

事務局： 次回の協議会の開催日を、この場で決めさせていただきたいのですが、3か月後の平成15年2月17日の月曜日、仙台市で開催することはいかがでしょうか。

議長： それでは、次回の協議会について、2月17日の月曜日、仙台市で開催ということよろしいでしょうか。

(異議なし)

議長： それでは、次回の協議会は平成15年2月17日の月曜日に仙台市で開催しますので、よろしくお願い致します。その他、何かご質問、ご意見等はございませんでしょうか。

他になければ、これで、本日の議事が終了いたしましたので、議長の職を解かせていただきます。

#### 4 閉会

司会： 以上をもちまして、第88回女川原子力発電所環境保全監視協議会を終了いたします。どうもありがとうございました。